

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 H30. 11. 8

発行ナンバー 655号

(春原主将の代・・・36号)

サッカー部・お疲れ様でした

サッカー部の選手権（県準々決勝）、対成徳大深谷高校戦を野球部全員で応援に行きました。（その感想の前に・・・当日野球部練習試合の日程等を考慮していただいた（朝8時試合開始）大宮東高校関係者の皆さん、本当にありがとうございました）

野球部員に対するコメントで何度も書いていますが、私が高校における部活動で一番学んでほしい事（あるいは発揮してほしい事）・・・それは「粘り」です。この日はサッカー部からそういう点で大いに刺激を受けました。（技術的なことはよくわかりませんが）相手陣地になかなか攻められず、守備に多くの時間を割かれる試合展開・・・失点しないという「粘り」が素晴らしかったです。その中心にいたGKの高梨君は1年生の時に授業を担当しましたが、当時、GKがいないとのことで部内の公募によってキーパーになったと記憶しています。そういうことを知っているだけに「よく戦った、守った」と、胸が熱くなりました。

また（これも学校内部の人間だから言えることですが）3年生全体が大学受験モードになっている今、放課後サッカー部の生徒のみが部活動に向かう・・・これは想像以上に大変な事です。朝早く出勤し夜遅く退勤する私は、その時間帯に勉強をしているサッカー部の3年生によく出くわします。この日、駒場スタジアムの市高スタンドが大応援だったのは「地元」というだけではありません。サッカー部の3年生が普段どのような生活をしているかを皆が知っているからだと思います。

「応援のすばらしさ」を改めて感じました。

野球部も応援していただける活動をしていきたいと思います。サッカー部の皆さん、本当にお疲れ様でした。

宗像先生

お世話になった先生の訃報連絡が入ってきてしまいました。元・大宮東高校野球部監督・宗像先生です。私が高校生の頃、埼玉県の公立高校野球部といえば「大宮東」、「闘志なき者は去れ」はあまりに有名でした。

私の世代は教員自体が少ないこともあり、同い年の現・大宮東高校野球部の河西監督（宗像先生の教え子）とは教員になった頃から（実は大学生の頃から）仲良くさせていただいています。そんなこともあり、私達2人が初任校で部員が少なかった頃、宗像先生に指導や講義をしていただいたことがありました。

こんな感じでした・・・

「監督から細かいことを言われたりしているんだろうけど、丸いものを丸いもので打つのが野球・・・基本（確率の悪いことをやってんだから）思うようにはいかないことを頭に入れてプレーしなくちゃダメだぞ！」

緊張感タップリだった選手達の力が抜け、皆思い切りの良いバッティングをするようになりました。また、私は直接「今の状況は大宮東や浦和市立とは違う・・・指導者というのはその状況に応じた指導ができなきゃダメだぞ」というニュアンスのアドバイスをいただきました。

そんな2人が現在、母校に戻って監督をさせていただいています。たぶん宗像先生はその頃から私たち2人がいずれ母校に戻ることを想定されてアドバイスをしていたような気が（今となっては）します。

公立高校に対して「歯がゆい」想いを持ちながら天国に旅立ったであろう宗像先生・・・天国から活躍を見ていただけるよう頑張りたいと思います。「東」の出身ではありませんが、「闘志」を持ち続けて活動したいと思います。